卒研生アンケート

生物工学科　R.I.

Q1 卒業研究に着手したのはいつ頃からですか？

3年生の後期からです。

Q2 卒業研究ではどのような研究に取組みましたか？

私は酵素という生物が作るタンパク質触媒について研究していました。酵素は温和な条件下で化学反応の速度を速めることができ、私たちの体を維持するために重要な役割をしています。また、例えば洗剤に使われているなど、身の回りで多くの酵素が利用されています。卒業研究では微生物や植物、動物などが生産する酵素の中から、医薬品原料の製造など工業的に利用できる酵素の探索をしていました。

Q3　卒研期間中のスタンダードな過ごし方を教えてください。

7 時起床

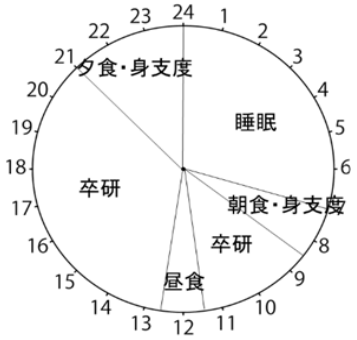
8 時半- 研究室掃除

9 時- 卒業研究

11 時半-12 時半　昼食

-21 時ごろ　卒業研究

24 時-　就寝



Q4　①卒研中、一番苦労したことは何ですか？どのように乗り越えましたか？
②卒研に取組んでいる期間で、楽しかったことや一番印象に残っていることは何ですか？

（①か②を選んで回答してください。）
実験が思い通りに進まない時がとても辛かったです。卒研を始めてすぐは指導してくださる先生と同じように操作をしても、同じ結果が得られないこともありました。うまくいかず、時間だけが過ぎて、周りの仲間との実力の差がついてしまうのではないかなどの不安もありました。しかし、何度も同じ操作を繰り返し、実験のコツをつかむことで、失敗が少なくなり、手際が良くなって多くの内容をこなせるようになっていきました。

Q5　卒研に取組んでいる間の息抜き方法を教えてください。

卒研の合間におやつを食べて、息抜きをしています。私たちの研究室では毎日3時におやつが出されるので、いつも研究室の仲間と会話を楽しんでいます。実験がうまくいかない時や、集中力が切れてしまったときの気分転換をうまく行うことも大切なことがわかりました。

Q6　これから県大を目指す高校生にアドバイスをお願いします。

どんなことにでも興味を持って、積極的に取り組んでみることが大切だと思います。私は、特にやりたいことがあったわけではありませんでしたが、研究室に入って、卒研に取り組むことで研究の楽しさに気付きました。大学院進学も決まり、今では研究職につきたいという目標もできました。